

平成 29 年度事業報告

1 目指してきた活動

平成 29 年度は公益法人に移行して 5 年目でした。法人会の新たな理念の下、税に関する研修会等を通じて、納税意識の高揚と税知識の普及啓蒙を図ってきました。また、研修活動、情報提供を通じて、企業の健全な発展を支援すると同時に社会貢献活動を通じて地域社会の振興に貢献しました。

また、公益事業の基盤を支える会員の増強、財源の確保及び会員サービスの向上に取り組みました。

2 事業実績

(1) 公益目的事業の推進

① 税知識の普及事業として、第 6 回「税金・年金セミナー」を開催しました。講師に税務署・県税務課・市税務課の担当者と税理士や社会保険労務士を迎えて、税法 5 科目と年金 2 科目をそれぞれ 2 時間 30 分ずつ 15 回行いました。今年度も霧島市・始良市・伊佐市の 3 ヶ所で開催しました。一般参加も含め 150 名の方が参加しました。

② 納税意識高揚事業として、小学校 5・6 年生を対象に、第 8 回「税に関する絵はがきコンクール」を女性部会が実施し、これまで最も多い 802 件の応募がありました。

また、租税教育推進協議会の委託を受けて、租税教室を実施しました。女性部会が小学校 1 校に、青年部会も小学校 2 校、高等学校 1 校に租税教室を実施しました。

③ 広報事業では、広報誌「ひまわり」を 12 月に発行しました。この中で、税に関する広報も行いました。

④ 税制提言事業では、各支部長や税制委員が市長等に対して、「税制改正に関する提言書」を提出しました。

⑤ 経営支援事業では、「インターネットオンデマンド研修」を年間通して行いました。徐々に受講者が増加しています。

また、昨年続き、新設法人の説明会を内容を充実して実施しました。今年も、加治木税務署と共催で開催し、前年度と同様の参加がありました。

このほか、商工会等との共催による講演会を行いました。

⑥ 社会貢献事業では、女性部会による「愛の手作り雑巾」が 14 回目を迎えました。今年度は、養護学校や小中学校 7 校に 600 枚を贈呈しました。

また、女性部会において、伊佐市商工会女性部と合同で、忠元公園の清掃及び「伊佐のひな祭り福かざり」会場片づけの奉仕作業を行いました。

なお、昨年につき、女性部会で霧島市観光協会主催の「第 22 回 龍馬ハネムーンウォーク in 霧島」の隼人天降川コースの中間地点で参加者の「おもてなし」を行う予定でしたが、新燃岳噴火の影響により中止になりました。

(2) 会員増強事業

9・10・11 月を「会員増強月間」と定めて、理事・組織委員会を中心に会員増強に努めて参りましたが、14 件の減少となりました。来年度は、増員に努めます。

(3) 青年部会・女性部会による事業

① 青年部会

納税意識高揚活動として、小学校 2 校の 5・6 年生を対象に「租税教室」を実施しました。また、高等学校 1 校においても「租税教室」を実施しました。

昨年 9 月 29 日に「第 27 回青年の集い始良伊佐大会」を霧島国際ホテルで開催し、県下の青年部会員 180 名が参加しました。記念講演では、幼児教育で有名な山下孝一先生に「人を喜ばし、人を育てる」と題して講演をいただきました。

② 女性部会

納税意識高揚活動として、小学校 5・6 年生を対象に第 8 回「税の絵はがきコンクール」を実施しました。また、小学校 1 校の 6 年生を対象に「租税教室」を実施しました。

社会貢献活動として、今年も会員がマイミシンを持ち寄り、みんなで「愛の手作り雑巾」を作成しました。600 枚を小中学校や養護学校に贈呈しました。

また、伊佐市商工会女性部と合同で、忠元公園の清掃及び「伊佐のひな祭り福かざり」会場片づけの奉仕作業を行いました。

今年の研修旅行は、1 泊 2 日で「阿蘇」に行ってきました。阿蘇法人会女性部会には、始良伊佐法人会女性部会が平成 6 年 6 月に設立した時に伺い、女性部会活動のその後のお手本にさせていただいた経緯があります。今回も女性部会の皆様との交流会も開催していただき、大変有意義な研修旅行となりました。

以上